

# 「ゆる～く備える親の介護講座」講師派遣のご案内

## ご案内のポイント

- ・福岡市が講師として医療・介護の現場で働く専門職を派遣し、「ゆる～く備える親の介護講座」を御社内の研修等で実施いただけます。
- ・本講座では、「介護の基礎知識」や「親の介護予防の方法」等、従業員の皆様の**仕事と介護の両立**や**介護離職の防止**に役立つ情報をお伝えします。
- ・本講師派遣に係る費用は**無料**です。

働く世代が抱える「仕事と介護の両立」に関する問題は、国も仕事と介護の両立ができる社会作りや介護離職ゼロを目指す考えを表明する等、今後、社会全体での取組が必要となってくるテーマの一つです。特に、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年には、仕事と介護の両立が必要となる従業員が増加することが予想されます。

そこで福岡市では、2025 年に向けて、仕事と介護の両立に役立つ「ゆる～く備える親の介護講座」を福岡市内企業の従業員様を対象に開催する予定です。

本講座では、実際に医療・介護の専門職を福岡市内企業の研修等に派遣し、下記プログラムを実施します。将来の親の介護に不安を持つ従業員の方向けに、介護の基礎知識や介護への備え、また親の介護予防のためにできること等を御紹介する内容です。

なお、講師派遣に関する費用は、平成 29 年度については無料です。講座の会場（会議室等）のご提供とアンケート実施にご協力いただけましたら幸いです。

### 1 講座の実施期間

2017 年 7 月～2018 年 1 月

### 2 講座の実施場所

貴社の会議室等をご準備ください

### 3 講師の派遣に係る費用

無料

### 4 講座の内容

- ・講座は 2 部構成で、1 回あたり 90～120 分の講演パッケージとなっています
- ・講座前後に、自社の制度紹介などを組み合わせて実施頂くことも可能です

## 講座のプログラム（案）

- ① はじめに：社会背景・統計データ紹介
- ② 介護の事例紹介
- ③ 介護と上手に付き合うための 4 つの極意
  - ・将来の介護に備える
  - ・独りで抱え込まずに、まず相談！
  - ・仕事はなるべく辞めない！
  - ・地域の人とつながりを持つ
- ④ 今日からできる親の介護予防
  - ・平均寿命＝健康寿命ではありません
  - ・親の健康チェックリスト
  - ・今日からできる親の介護予防

### 【申込書（次項）の送付先（受託者）】

公益財団法人 九州経済調査協会 調査研究部 八木、宮崎  
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 5 階  
TEL:092-721-4905/FAX:092-721-4904/Email:yagi@kerc.or.jp

### 【福岡市地域包括ケアシステム推進会議 事務局】

福岡市保健福祉局高齢社会部地域包括ケア推進課 地域包括ケア推進係 鍋田、酒見  
〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1  
TEL:092-711-4373/FAX:092-733-5587



# 講師派遣 申込書

送付先：九経調 八木 宛 Email:yagi@kerc.or.jp 又は FAX:092-721-4904

「ゆる～く備える親の介護講座」の講師派遣を下記のとおり希望します。

御社名	
所属部署	
御名前	
連絡先	TEL : _____ Ema i l : _____

開催可能月	講座の開催可能月として、当てはまるもの全てに○をつけてください						
	2017年					2018年	
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
希望の時間帯	講座の実施時間について、希望の曜日や時間帯があればお書きください。 ( _____ )						
その他	講座の開催に際して、希望事項・コメント等ございましたらお書きください。 ( _____ )						

【任意アンケート】

<b>問1 貴社の現状について、当てはまるもの一つに○をつけてください。</b>			
1	従業員の仕事と介護の両立について、特に問題意識はない		
2	従業員の仕事と介護の両立に対する問題意識はあるが、取組は特に行っていない		
3	従業員の仕事と介護の両立のための取組みを既に行っている		
4	その他 ( _____ )		
<b>問2 仕事と介護の両立に関する貴社の取組について、当てはまるもの全てに○をつけてください</b>			
1	社内制度の充実		
2	社員に向けた諸制度の情報提供		
3	社員の介護状況に関する情報収集		
4	介護に関する研修等の実施		
5	特別な取組はしていない		
6	その他 ( _____ )		
<b>問3 講座の際に特に重要視するテーマについて、当てはまるもの全てに○をつけてください。</b>			
1	親の介護への備えの重要性	5	介護保険制度
2	具体的な介護事例の紹介	6	地域とのつながり
3	介護に関する公的な相談窓口の存在	7	親の介護予防に関する具体的な方法
4	介護をすることになっても仕事を続けることの必要性		